

研究分野		授業科目名		科目責任者
形態系分野		形成再建外科学研究		山下 修二
開講年次	共通／専攻／選択		単位数	
1～4	必須専攻		20	
目的				
形成外科領域の疾患に関する病態解明と新規治療法の開発のために、各テーマに関する知識を習得し、臨床研究・基礎研究を実施する。				
<ul style="list-style-type: none"> (1) 四肢リンパ浮腫に続発する蜂窩織炎の免疫動態の解析 (2) 新規血管吻合法デバイスの開発 (3) 超微細マイクロカテーテルの開発 (4) 脂肪組織由来幹細胞による軟部組織欠損治療法の開発 (5) スーパーマイクロサージャリーを用いた再建手術法の開発 				
授業到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> (1) リンパ浮腫の免疫動態について理解する。 (2) 微小外科手技の習得とその実験応用ができる。 (3) 脂肪組織由来幹細胞など分子生物学的手法の取り扱いができる。 (4) 皮弁の血行動態・微小血管の形状を臨床研究に活用できる。 				
授業計画				
月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	16:00-17:00	戎谷 昭吾	皮弁血流・血行動態における解剖学的実験手法について
毎週	火	16:00-17:00	木村 知己	電子顕微鏡技術について ・皮膚灌流圧 (Skin Perfusion Pressure : SPP) 測定
毎週	木	16:00-17:00	大杉 育子	慢性創傷に関する治療手技の実際・統計的な解析法について 統計学的手法と臨床研究の実際
毎週	金	16:00-17:00	山下 修二	微小外科の基礎と臨床
評価方法				
<ul style="list-style-type: none"> (1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。[受講期間：1年次に受講。] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ、科目責任者の認定印をもらい、学期ごとに提出する。 				
課題 (レポート等) に対するフィードバック				
中間発表の抄録作成時に、指導・助言を行う。				
教科書				
ISBN-9780323694186, Principles and Practice of Lymphedema Surgery, Ming-Huei Cheng, et al., Elsevier, 2021 ISBN-9784260036733, 標準形成外科学 第7版, 平林慎一, 医学書院, 2019				
参考書				
ISBN-9781588904669, Atlas of Microvascular Surgery: Anatomy and Operative Approaches, Berish Strauch, et al., Thieme Medical Pub, 2006				
準備学習 (予習・復習等)				
毎週履修手帳に実験計画・実施内容を簡潔に記載すること。 (実験計画の記載 (予習) 1時間, 実施内容の記載 (復習) 1時間)				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
卓越した研究成果をあげ、形成外科学の深い学識を獲得する。				
注意事項・メッセージ				
研究成果は国際学会で発表し、英文医学雑誌に投稿すること。				